

町田通勤寮だより

NO 41 2013年9月

東京都町田通勤寮

〒194-0045 東京都町田市南成瀬1-5-3

電話042(739)0491

巻頭言

アメリカの刑務所で凶器や自死の道具になりうるとしてベルトを取り上げられた囚人のかっこうが発祥である…とか、スラム街の貧しい少年がサイズの大きいおさがりのズボンを履いていたのが発祥…などと言われている通称『腰パン』。ずいぶん前から日本でも若い男の人を中心に多く見かけるようになりました。お尻の半分がみえるくらいわざとズボンをずりさげて履くという巷では立派なファッションのようですが、不本意にもパンツを見せられてしまう者にとっては快く思えない人も多いのではないのでしょうか。しかし、この「腰パン」、発祥の地アメリカでは、「風紀が乱れる」「だらしない」「見えて不快だ」という市民の声から、ついには複数の州において条例で禁止され、罰金刑が科せられるようになったところもあるそうです。個性を

尊重し、ファッションにおおらかそうに思えるアメリカでさえ、罰金刑の科せられる腰パンスタイル：個人的には、文化が違えど、だらしないものをだらしないと思う感性はそう変わらないのかな、と思うとちよつとホツとするのでした。

このところ、町田通勤寮でもいわゆる風紀の乱れが目に残ります。毎年、夏になると年度初めの緊張感も薄れ、歯目を外す人がちらほら現れるものですが、今年はこの数年でも特に目立ちます。まだまだ学生気分が抜けないのかもしれませんが、長いようで短い三年間です。四六時中仕事や自立のことだけ考えるようにとは言いませんが、あまりにも道草ばかり食っていてはあつというまに利用期限を迎えてしまいます。ルールを増やしたり、厳しくすることは簡単ですが、当の本人が注意される理由を理解していなければ何の解決にもなりません。社会人として、どういう目的を持って通勤寮を利用しているかを改めて思い出してほしいものです。そのためには職員も一生懸命みなさんと向き合ってください。

(岩田)

ボウリング大会・納涼会

7月20日(土)に納涼ボウリング大会と納涼会を実施しました。在籍利用者28名のうち、仕事と体調不良のため参加できなかった2名を除く26名が参加しました。

ボウリングは、町田ボウリングセンターにて、2ゲームによるトーナルスコアード、寮長杯のトロフィーと賞品獲得を目指して個人戦とチーム対抗戦を行いました。半年に一回のイベントのため皆さん気合

十分で臨んでいました。

18時に自治会会長からの開会宣言後、ゲームを開始。一心不乱にピンに向かってボールを投げ込む姿は皆さん同じですが、プレースタイルはそれぞれ十人十色。力一杯投げ込む人もいれば、ゆっくり丁寧にピンを狙う人、ボールが止まってしまおうのでは？と思うぐらい超スローボールを投げる人もいました。ストライクやスペアが出るとハイタッチをするチームがあったり、ガターが出るたびに絶叫する人がいたり、皆さんそれぞれのスタイルでボウリングを楽しんでいました。

納涼会は、送迎バスに乗り込み会場となる東林バーベキューへ。寮長からの挨拶後、自治会副会長からの乾杯の発声により、夕食がスタート。メニューは、焼肉バイキング・ソフトドリンクの食べ放題・飲み放題です。運動をした後のためか、お腹が減って勢いよく食べている人もいました。食べ放題の中には、ケーキやアイスクリームなどのデザートやフルーツなどもあり、皆さんそれぞれが好きなものを選んで食べていました。

納涼会の中で、ボウリング大会の表彰式を行いました。個人の1〜3位と女子の1位、優勝チームに賞品（クオカード、駄菓子詰め合わせ）を贈呈し、受賞者には一言ずつ挨拶をもらいました。全体的に和やかな雰囲気の中、皆さん楽しみながら食事をしていました。最後に、副寮長と自治会からの締め挨拶があり、その後送迎バスにて通園寮まで送ってもらいました。

利用者間や職員との交流が深められた、とても有意義な一日であったと思います。暑い中、皆さんお疲れさまでした。

（大槻）



町田のボウリング場にて



和気藹々と食事をしています。

調理実習

7月21日(日)に調理実習を行いました。前回同様、調理員の大場さんの指導のもと、3名の男性利用者さんが参加しました。

メニューは、冷やし中華・じゃがバター・焼き餃子・おにぎり・グレープフルーツゼリー。

冷やし中華は麺をほぐす時に時間をかけすぎて、ボロボロになる happened. じゃがバターは新じゃがを使っていた、とてもおいしかったです。

焼き餃子は水と油を使わないタイプの冷凍食品でしたが、上手に焼くことが出来ました。

おにぎりは手にくっついてしまったり苦戦していましたが、海苔を



食堂にて一枚。



とてもおいしそうです！

しつとりさせていた人は先に巻き、パリパリの海苔が好みの人は食べる直前に巻いています。
 グレープフルーツゼリーは半分に切って中身をくり抜き、ゼラチンと固めたものをグレープフルーツに盛り付けて冷やし固めて、見た目も涼しげでした。
 男性三人だったのでボリュームのあるメニューで、とても満足できたようでした。



駅前でのよさこい



多くの人で賑わっています。

成瀬祭

8月3・4日に成瀬祭があり、大槻と岩崎で交通整備の仕事をしてきました。

今は日本中のどこの町に行ってもジャスコ・スタバ・ドン・キホーテ・マクドナルド・ツタヤ・ファミレス…。同じような風景が作られて地域共同体の崩壊が叫ばれる昨今。交通整備をしながら道行く人々の笑顔を見ているとこの町にはまだ「元氣」があると実感しました。「福祉」と「地域」は非常に密接な繋がりがあり、通勤寮の利用者が将来自立するための場所も成瀬、或いは他の「地域」となります。成瀬で友と共に生活を営み、成功や失敗、喜びや悲しみを共有できる人がいるからこそこの地域で生きる理由があるのではないのでしょうか。少し大げさかもしれませんが、交通整備しながらそんなことを考えました。これからも成瀬の発展を心から願っております。(岩崎)

防災講座

8月11日に立川防災館にて防災講座を受けてきました。

防災講座とはいっ起きるかわからない災害に備えて事前に学習するための取り組みで、通勤寮では毎年行っている行事です。

最初にAED（自動体外式除細動器）を使って人形へ心臓マッサージし、人命を守るための応急救護措置の講座を受けました。二人一組で行うため、コンビネーションが要求されます。真剣に取り組む人もいれば、ふざける人もいたので講師の岡本さんから「もっと真剣にやるように！」と檄が飛び、訓練だからといって手を抜いてはいけません。決して一人の力で人命を守ることはできず、周囲の人と協力することによって人命を救うことができます。また、心臓部を力いっばい押すだけでなく、一定のリズムをキープすることが大事だということがわかりました。

続いて、消火訓練です。消火器の使い方を習い、五人一組となって「火事だー！」と叫んだ後にスクリーンに映し出された火災映像を消火するのですが、これも応急救護措置と同様、連携プレイが重要とされます。中には防災館の外に響き渡るほどの大声で叫ぶ人もいました。岡本さんからは「いい声ですね。ただ、消火活動に参加するのも大事ですが、本当に命の危険性を感じたら逃げることを最優先してください」とアドバイスを受け、火事もいっどこで起こるかかわからないものと再認識しました。

消火器の使い方を覚えた後は煙体験教室になります。（煙と言って

も本物の煙ではなく、水蒸気に香料を含ませたものなので危険性はありません）。家屋を模した小さな迷路を進むので、来た道に戻ってしまう人や、途中ではぐれてしまう人もいました。結果的に全員脱出することはできましたが、実際に火事が起きてしまえば、誰もがパニックになることは間違いないです。落ち着いて行動することが自分自身の命を守ることにへと繋がってくるのではないのでしょうか。

その後、リビングを模した部屋で震度7を体験する地震体験講座となりました。余震が起き、放送が流れると皆一斉に机の下に隠れて体を守りますが、徐々に揺れのエネルギーが強まると机の脚に掴まることで精一杯です。改めてその怖さを知ると共に地震がきたらまず身を守らなくてはならないということを実感しました。

最後に2011年3月11日に起きた東日本大震災のドキュメントを見ました。あの日から二年以上の月日が流れましたが、私達が絶対に忘れてはならない出来事であり、「いつ、どこで、何が起きるかわからない」からこそ災害は怖いのです。いざというとき、自分を含めた人の命を守るのは自分自身であることを忘れてはならず、防災講座で得た知識は決して無駄にはならないでしょう。講師の岡本さんも最後までありがとうございました。

（岩崎）



応急救護措置訓練の様です。



真剣に取り組んでいます。

バーベキュー大会

8月17日(土)、中庭・食堂を利用して夏季バーベキュー大会を実施しました。

毎年のことながら参加率は90%超え。お盆の時期で帰省する寮生も多くいますが、この日まではほとんどの寮生が通勤寮へ戻ってきました。寮生にとってバーベキュー大会は楽しみの1つなのでしよう。今年も肉、やきとり、フランクフルト、海鮮、たこ焼き、カレー、カキ氷とメニューは盛りだくさん。食材の買い物からカレー作り、火おこし、テーブルセッティングまで寮生が率先して手伝ってくれました。

たこ焼きやカレーは相変わらずの人気で早々と完食。男性陣の食欲は留まることを知りません。しかし、欲張りな寮生達も肉が焼き上が

る頃にはすでに満腹状態。「もつと肉を食べたかったのに！」と不満をこぼす寮生もいたようです。

猛暑続きで疲れが出てくる頃ですが、束の間の一時を大いに楽しめたようです。これを機に仕事の方にも精一杯力を注いでもらえたらと思います。来年も乞うご期待！

(柄本)



中庭でのバーベキュー



食後はかき氷もあります。

バッティングセンター

8月25日(日)、皆さんが楽しみにしていた、ゆうあいソフトボール大会が雨天のため中止になり、その後急遽余暇活動の一環として大野台バッティングセンターに行ってきました。

通勤寮から6名、グループホームから1名の計7名の参加がありました。出発前から、今日の試合で着用するはずであったユニホームを着て参加する人もいたり、皆さん体を動かしたくてうずうずしている

感じでした。

バッティングセンターに到着すると、全員が慎重に自分の打てそうなスピードの打席をじっくりと吟味していました。いざ、自分が打つ場所が決まると、ピッチングマシーンを睨みつけ、投げ込まれるボールを目掛けてバットを振っていました。力み過ぎではないかと思う人もいました。一打席(23球)が終わりバッティングセンターのロビーに戻ってくると、「あれ、おかしいな。こんなはずじゃなかったのに。」とか「球が遅すぎて、調子が崩れる。」とか「俺、攻撃諦めます。これからは守備を頑張ります。」などと発言している人もいました。

ソフトボールと軟式ボールの違いはあったとは思いますが、良い練習になったのではないだろうか。皆さんそれぞれ楽しまれている様子でしたので、また企画して実施したいと思います。

(大槻)



集中しています。

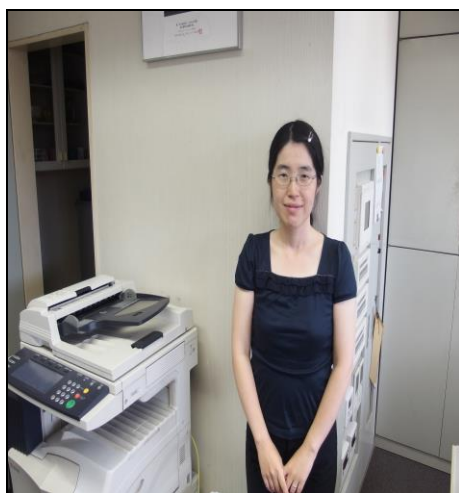


ストラックアウトに挑戦!

東北福祉大実習生

8月26日より社会福祉の実習でお世話になっております東北福祉大4年の寺田泰子と申します。大学生といっても普段は寮生の皆さんと同じように仕事をしており、通信教育で勉強をしています。そのため、仕事の悩みや職場の人間関係の悩みなど、少しでも共感できることがあるのではないかと思います。9月30日までの短い間ではありますが、寮生の皆さんと関わりをもつことができると嬉しいです。どうぞよろしく願います。

(寺田)



今後の予定

行事予定と今後の取り組み

9月

21日(土) クラブ活動(お茶・お花)

22日(日) 調理実習

28日(土) ソフトボール練習 (南成瀬小学校)

10月

26日(土) ソフトボール練習 (南成瀬小学校)

27日(日) テーブルマナー講座 (ホテルザエルシイ)

11月

9・10日(土・日) スピーチフォーラム (幕張セミナーハウス)

17日(日) 保護者会 (*保護者会は奇数月の第二日曜日となっておりますが、11月10日にスピーチフォーラムが予定されているため、17日に変更となりました)。

※ その他、各種講座、余暇活動を予定しております。

編集後記

7月末に職員四名で富士山へと行って参りました。ゆつくりと時間をかけて、自然と対話しながら無事山頂へと辿り着くことができました。過酷な道のりでしたが、苦勞して登った分、頂上からの景色がより美しく感じ、この達成感こそが登山の醍醐味なのだということがわかりました。

早いもので今年もあと三カ月程で終わります。季節の変わり目で体調を崩しやすくなる時期ですのでくれぐれもご自愛くださいませ。

(岩崎)

